

災害の影に潜む嘘

橋本 凛

能登半島地震から早一年半が経ち、最近で

はその話題を耳にすることも少なくなってきた

たように感じます。そんな中、七月五日の地

震の噂で世間が騒然としていたとき、私は昨

年見たあるニュースを思い出しました。それ

は、「災害デマ」によって、多くの被害があ

ったというものです。

「災害デマ」という言葉を知っていますか

？災害デマとは、災害時にSNSやインタ

ネット上で広がる、根拠のない誤った情報や

偽の情報のことです。私は実際に、それを目

にしました。

能登半島地震の少し後、SNSを見ていた

私は、「足が狭まっで動けない」「タンスに

潰されて身動きが取れない」といった助けを

求める投稿を、住所付きでたくさん見かけま

した。何もできない自分がもじかしくて、み

んなが助かるように、ただ析るしかありません

んでした。それから数日後、ニュースで「災害デマ」について報道されていろのを見ました。そこには、あの時私が見た投稿とまったく同じ文章が、デマとして取り上げられていたのです。その投稿を見た自衛隊の方が救助に向かったものの、実際には被害がなかったそうです。誰かが、勝手に住所を使って、あの投稿をアップしていたのです。その事実を知ったとき、私は頭が真っ白になりました。必死に「助かりますように」と祈っていた中に、こんなひどい嘘が混じっていたことに、ミヨツクを受けました。

実際、SNS上では「ト地震」だという投稿が約十万件、「窃盗団」に関する投稿が約二百件、「偽の支援要請」が約三百五十件、「救助要請」は約二万件もあったというです。本当に困っている人の声が、二うした嘘に埋もれてしまいかもしれないと思うと、ウゾツとしてします。二うしたデマの投稿の数は、閲覧数を稼ぐためだけに行われている

と	考	え	り	れ	ま	す	。	嘘	を	つ	い	て	注	目	を	集	め	よ	う
と	す	る	人	が	い	ろ	と	い	う	事	実	に	私	は	悲	し	く		
悔	し	い	気	持	ち	に	な	り	ま	し	た	。							
災	害	デ	マ	は	混	乱	を	引	き	起	こ	え	た	け	で	な	く		
被	害	者	の	不	安	を	あ	お	り	救	助	や	支	援	活	動	の	妨	
げ	に	な	っ	た	り	本	当	に	必	要	な	情	報	が	届	か	な	く	
な	る	な	ど	多	く	の	悪	影	響	を	与	え	ま	す	。	だ	か	ら	
軽	い	気	持	ち	で	そ	の	よ	う	な	投	稿	を	す	る	の	は	や	め
て	ほ	し	い	と	思	い	ま	す	。	と	し	て	本	当	が	ど	う	か	
分	か	ら	な	い	情	報	を	簡	単	に	信	じ	て	広	め	る	こ	と	
も	や	め	る	ベ	き	で	す	。											
こ	の	よ	う	な	偽	情	報	を	流	す	こ	と	は	偽	計	策			
務	妨	害	と	い	う	罪	に	あ	た	り	三	年	以	下	の	懲	役		
ま	た	は	五	十	万	円	以	下	の	罰	金	が	科	せ	ら	れ	る	こ	と
も	あ	り	ま	す	。														
し	か	し	。	す	べ	て	の	情	報	が	嘘	と	い	う	わ	け	で	は	
あ	り	ま	せ	ん	。	実	際	に	投	稿	の	お	か	げ	で	助	か	っ	
た	人	も	い	ま	す	。	だ	か	ら	こ	と	私	た	ち	に	は	っ	と	
の	情	報	は	本	当	に	正	し	い	の	か	と	を	見	極	め	る	力	が
求	め	ら	れ	ま	す	。	そ	の	た	め	に	大	切	な	の	ほ	と	求	め

三つです。一つ目は、情報の真偽を確かめる
こと。公共機関のホームページやテレビ、ラ
ジオなど、信頼できる情報と照らし合わせて
確認することが大切です。二つ目は、その情
報の発信者が誰なのかを確認すること。過去
の投稿を見て、災害後に突然作られたアカウ
ントや、普段は何も発信していなかったアカウ
ントには注意が必要です。三つ目は、投稿のコ
メントを確認すること。デマである場合、コ
メント欄で注意喚起がされていることがあり
ます。逆にコメントが閉鎖されている投稿は
特に注意が必要です。
私たちの住む日本は、地震大国です。いつ
大きな地震が起こるかわりません。だから
こそ、私たちは被害者にも加害者にもなりな
いよう、まずは疑うこと、そして、冷静に正
しい情報を見極める力を持つことが大切だと
思います。そして、全員が周りを気遣い、偽
情報を流すことなく、本当に助けを必要とし
ている人たちが、きちんと救われる環境にな

つてほしいと心から願います。そのために私
も、情報に振り回されることなく、冷静に考
え、行動できる人でありたいと思います。